



平成 18 年 11 月 20 日

各 位

株式会社ファルコバイオシステムズ
京都市中京区河原町通二条上る清水町 346 番地
代表取締役会長兼社長 赤澤 寛 治
(コード番号：4671 東証・大証各第一部)
問い合わせ先：
常務取締役経営企画本部長 安田 忠 史
電話(075)257-8556

中期経営計画「plan2010」策定に関するお知らせ

当社グループは、この度 2006 年 9 月 21 日から 2010 年 9 月 20 日まで 4 ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営ビジョン

「医療総合サービス企業を目指して(パーソナライズド・メディスンへのシフト)」を中期経営ビジョンに掲げ、存在感と魅力ある企業への更なる飛躍とプレミアムブランドの構築を目指し、企業体質の改善による競争力強化ならびに新たな成長への挑戦を積極的に行うとともに価値を創出する事業と組織を構築する中期経営計画を策定いたしました。

2. 活動方針

活動方針といたしましては、「連結 売上高 600 億円 営業利益率 5.0%」の達成のため、以下を具体策として取り組んでまいります。

- (1)個別化医療時代への対応
- (2)ドミナント戦略の追求
- (3)海外市場への進出
- (4)経営機能の改革と組織の統合力強化
- (5)社員の能力開発を推進
- (6)内部統制構築

3. 事業戦略と重点施策

臨床検査事業及び周辺事業におきましては、「ブランド力の向上」を目指し、以下の重点施策を行ってまいります。

【臨床検査事業】

- ・ 顧客満足向上のための検査体制の整備・充実
- ・ 遺伝子解析受託サービスの拡充(遺伝子検査の事業収益化)
- ・ アライアンスの推進
- ・ 門前ラボ&調剤薬局コラボレーション展開

【遺伝子・治験事業】

- ・ PGx をバネとした治験事業の拡大
- ・ ストレス, アンチエイジング検査の普及

【IT事業】

- ・ 病院向けシステム販売の営業力強化
- ・ 診療所向け電子カルテの販売強化
- ・ 予防医療関連システムの開発・販売

【調剤薬局事業】

調剤薬局事業におきましては、「事業規模 300 億(200 店舗)」を目指し、以下の重点施策を行ってまいります。

- ・ ドミナント戦略による地域No.1
- ・ 経営体制の確立(中間持株会社新設)
- ・ IT化推進による業務の効率化、質の高い患者サービス向上
- ・ 薬剤師のスキルアップ
- ・ 人材派遣業取得による効率化
- ・ アライアンスの積極推進
- ・ 企業ブランドの向上による薬剤師採用力の強化
- ・ 独立支援型フランチャイズ店の拡大

4. 経営数値目標

(連結売上高)

(単位:百万円)

セグメント	2006.9(実績)	2007.9(計画)	2010.9(計画)
臨床検査事業及び周辺事業	23,464	24,440	33,000
調剤薬局事業	9,368	10,160	27,000
総合計	32,832	34,600	60,000

(連結営業利益)

(単位:百万円)

セグメント	2006.9(実績)	2007.9(計画)	2010.9(計画)
臨床検査事業及び周辺事業	1,098(4.7%)	1,180(4.8%)	2,100(6.4%)
調剤薬局事業	131(1.4%)	320(3.1%)	900(3.3%)
総合計	1,229(3.7%)	1,500(4.3%)	3,000(5.0%)

以上